

みんなの新庁舎 第1回市民ワークショップを開催しました！

新庁舎整備について、市民の皆さんと合意形成を十分に図って進めるため、基本構想を見直すことといたしました。
新庁舎整備基本構想の再策定は「新庁舎整備ロードマップ」に沿って進めていきます。
今回、みんなの新庁舎 第1回市民ワークショップを開催いたしましたので、その結果をお知らせいたします。



【今後の新庁舎整備の進め方（新庁舎整備ロードマップより）】

第1回は7月23日（日）、26日（水）、29日（土）に開催しました。今回はSTEP1「市の役割の見える化」を行うため、「10年後の市の役割」をテーマに、事前応募頂いた合計88名の参加者のみなさんと一緒に意見を出し合いました。おでかけワークショップは9月6日時点で9回実施し、合計152名の方と意見交換をさせていただきました。ワークショップ後に実施したアンケートの回答結果については、回答いただいたうちの89%の方が「市民が思う美濃加茂市の役割について、理解が進んだ」「現在美濃加茂市が行っている業務について、理解が進んだ」「現在の美濃加茂市の業務と市民が思う美濃加茂市の役割には、ギャップがあることが分かった」と回答し、市の役割について多くの市民の皆様と共通認識を持つことができました。



「10年後の市の役割」についての代表的な意見

- ❗ 安心安全なまちづくりをする存在であること
- ❗ こどもから大人、高齢者、障がい者、外国人などが共存できるまちを支える存在であること

- ① **市民に寄り添い、まもる行政の存在**
市と市民の協働・声が届く・福祉・厚生・多文化共生・議会
- ② **地域のまとまり**
自治会・まちづくり協議会・人口減による機能低下への対応・まちづくり意識
- ③ **魅力ある市をつくる**
こども・若者・挑戦する人・文化や自然との共生・人口増・地域の盛り上げ・憩い・交流
- ④ **産業振興**
企業・農業・地元産業・税収アップ・雇用
- ⑤ **安心安全なまち**
防災・情報が得られる・生活を守る・命を守る
- ⑥ **便利なまち**
DX（デジタル化）推進・交通・連携・スムーズな行政サービス

ワークショップ参加者の主なご意見は裏面をご覧ください。

新庁舎整備の最新情報はこちら

<https://minokamochosha.jp/>

発行者：美濃加茂市総務部新庁舎整備推進課



新庁舎整備
情報サイト

【第1回市民ワークショップ参加者の主なご意見】

①市民に寄り添い、まもる行政の存在	<ul style="list-style-type: none">●市と市民の協働<ul style="list-style-type: none">・市と市民が協働する（市民のつながりを強化する）●声が届く<ul style="list-style-type: none">・市民や地区の希望を公的機関として、限られた財源の中でできる限りきいてくれる存在。・困った時にスムーズに助けてくれる存在。・市民に寄り添う市の職員。●福祉・厚生・多文化共生<ul style="list-style-type: none">・市民の生活を守る・護る存在・介護や健康を安心して提供すること。・こどもや子育て世代から高齢者・障がい者が共存できるまち。●議会<ul style="list-style-type: none">・市議員の定数を減らす。・市議員、若い議員、女性議員の定数の決定。
②地域のまとめ	<ul style="list-style-type: none">●自治会・まちづくり協議会<ul style="list-style-type: none">・自治会が減ることへの対応・各地域のまちづくり協議会が活発に活動することで、まちの活性化をはかる。●人口減による機能低下への対応<ul style="list-style-type: none">・美濃加茂市に住む人が減り、街の機能が低下することへの対応●まちづくり意識<ul style="list-style-type: none">・若い人達が市を作っていくことが必要。・生きがいを持って暮らせるまちづくり。
③魅力ある市をつくる	<ul style="list-style-type: none">●こども・若者・挑戦する人を支援する<ul style="list-style-type: none">・こどもの健康を守る存在であってほしい。・大人たちが美濃加茂市についてよく考える姿を見て、こどもたちも美濃加茂市への愛着がわくような市・挑戦したい人を全力で応援する。●文化や自然との共生<ul style="list-style-type: none">・新旧が美しく混ざり合う街（自然も街も）としたい。●人口増<ul style="list-style-type: none">・人口が増加するような魅力のある市としたい。・こどものある世帯が増えるような市にする。●地域の盛り上げ<ul style="list-style-type: none">・地域が盛り上がるイベントの企画（季節間わないイベント）●憩い・交流<ul style="list-style-type: none">・市民が憩いの場として使える場所がほしい。●その他<ul style="list-style-type: none">・美濃太田駅を美濃加茂駅と変えることで市をPRできるとの意見がある。・高齢者が自動車がなくとも（移動手段がなくとも）買い物ができる。
④産業振興	<ul style="list-style-type: none">●企業・雇用<ul style="list-style-type: none">・企業と連携をして雇用を生むことを望んでいる。●農業・地元産業<ul style="list-style-type: none">・農業や林業の後継者がおり、地元の産業が続く状態を求めている。●税収アップ<ul style="list-style-type: none">・工業団地をもっと活用して市の税収アップしてほしい。・工場誘致に力を入れてほしい。
⑤安心安全なまち	<ul style="list-style-type: none">●防災・生活を守る・命を守る<ul style="list-style-type: none">・市民を守るために庁舎を安全、安心な場所に整備してほしい。・安心安全に使える場所として公共施設（学校・体育館・文化会館等）の整備が必要・災害時に市民の生活を守ることが最も重要である。・安心して暮らせる安全なまちづくりが必要である。・防災に強い体制づくりが必要である。
⑥便利なまち	<ul style="list-style-type: none">●DX（デジタル化）推進<ul style="list-style-type: none">・市の手続き等のデジタル強化をはかり、市のサービスを便利に利用できるようにする。・デジタル化を推進して、オンライン手続きやハンコ廃止等で市役所に出向かず申請できる。●交通<ul style="list-style-type: none">・高齢者が来やすい場所に市役所が欲しい。●連携・スムーズな行政サービス<ul style="list-style-type: none">・市役所機能を1か所に集約して、使いやすいようにしてほしい。・枝分かれした窓口（案内たらいまわし）ではなく、1つの窓口でわかるようにしてほしい。・市の行政サービスについて、周知してほしい。●コンパクトな新庁舎<ul style="list-style-type: none">・新庁舎は、機能性をコンパクト（県庁、他市はスッキリした庁舎になっている）とする。・新庁舎は、ムダな機能はつけない。